



創設1995年

第35回

学習会「中学部活動の地域移行と高校部活動のこれから」

部活動の地域移行について、急激に議論が進行しています。文部科学省は、学校部活動の地域移行の改革推進期間として、令和5年度（2023年度）から令和7年度（2025年度）を位置付けています。行政はこのような目標を掲げる一方で、学校現場では未だに多くの教師たちが、部活動の指導や、大会引率に携わっています。都市部の中学校では、段階的に地域移行が進んでいる地域がある一方で、まだ部活動の全てを学校が担っている地域もあります。また、高校部活動の地域移行は、中学校以上に様々な課題があって議論が遅れているようです。

今回は、部活動について長年に渡って継続的に取材されてきた、朝日新聞社の中小路徹氏をお呼びし、中学校の地域移行の実際、部活動と推薦入試、部活動の暴力問題や指導死等についてご講演をいただきます。

講演の後は、現職教師を交えながら、部活動指導の現場で直面している諸問題についても議論していきます。本学習会は、今後の部活動運営を考える良い機会となることでしょう。関心のある方はどなたでもご参加できます。どうぞ皆さま、奮ってご参加ください。

担任学研究会会長 小西 悦子（東京女子体育大学）

○日時：2025年3月22日（土）14：00～17：00（総会は13：30～）

○会場：東京都立竹台高等学校 視聴覚室 〒116-0014 荒川区東日暮里5-14-1
日暮里駅徒歩8分、鶯谷駅6分



講師 朝日新聞スポーツ部編集委員

中小路 徹氏

東京都出身。戸山高校、京都大学文学部卒。1991年朝日新聞入社。スポーツ部で主にサッカーを担当し、2012年からは競技を横断してスポーツ界の問題を深掘りし、課題解決を目指す取材をしている。

第1部 講演/ 第2部 会員代表との鼎談、フロアとの質疑応答、対話

○申し込み方法 3月20日正午までにこくちーずで登録してください。

<https://kokc.jp/e/tggk0322/>



○参加費：500円（茶菓子付き） 当日お支払いください

○問い合わせ先 担任学研究会事務局 中沢 tatunak@gmail.com 048(653)1290

担任学研究会HP



担任の手元に一冊！担任学研究会既刊書
『高等学校 調査書・推薦書記入文例 & 指導例』他

